

2022年
3月号



制度について考える

地球上では戦争が始まり、遠い国の話だと思っていましたが、ジワジワと私たちの生活にも影響が出始めています。毎日戦場の様子が色々なメディアを通じて報道されていますが、障がい児者達の報道が全くなく、どうしているのだろう？と気になります。

先日、1970年に兵庫であった「堀木訴訟」の学習会がありました。堀木訴訟とは、全盲の2児の母が当時、障害者年金と児童扶養手当の併給を認めてもらうという裁判でした。結果は敗訴。でも、最高裁の判決が

出るまでの間に併給は認められ、実質は勝訴だったという不思議なカラクリのある裁判でした。私が（ギリギリ）産まれる前から始まった裁判、通信機器やインターネット等が普及していない当時は、ひたすら裁判の内容や現状を人々に語りかけ、署名を集めて回ったそうです。その動きは兵庫のみならず関西、全国にまで広がり「堀木訴訟といえば、学生が多く参加していた」というくらい大きなうねりとなりました。

その結果、裁判が終わるまでの12年間の間に障害者年金が3900円→88000円に上がりました。（当時の月給平均は6万円～6万円強）（今の障害者年金（1級）は87631円。40年間ほとんど変わっていないのも驚きですが…）

今まで沢山の先人たちが力を合わせ、国に働きかける運動を続けて来たからこそ、現在は沢山の制度があります。この放課後等デイサービスも同じです。家と学校との往復しかなかった障がいを持った子ども達にも「放課後の居場所を、保護者にも就労の機会を」ということで、全国各地から声を上げ、何年もかかって実現した制度です。それまでは支援学校で放課後、先生達が交代で子ども達を見たり、長期休みの時は学校がないので保護者が交代で子ども達を見たり、ボランティアを募ってお出かけしたり、そのほかに仕事をしている保護者は長期休みには仕事ができず正規職員になることができないという状態でした。

現在制度はできましたが、まだまだ利用する側や運営する側にとってBESTな制度とは言えません。コロナが始まり利用児童が減った事業所の中にはずっと赤字が続いている所もあります。国の基準である「利用者10人に対して2人の指導員」ではなく十分な人員配置、送迎時の添乗員、送迎車やドライバーの確保、研修制度など、手厚くすればするほど経営は難しくなります。（経営が苦しくなる＝いい人材が集まりにくいということだと思います。）

療育の質も然り。療育の質を問う基準がないため、質・様式共に様々なデイが増え、国は専門資格を持った人員を配置することを条件に質の向上を目指しましたが、資格＝良い療育ではありません。それぞれの現状や制度を知り、将来子ども達が豊かな生活を送れるように、より良い制度を求めて保護者の皆さんと一緒に運動していきたいと思っています。

今月発送書類の中に「きょうされん」からの署名用紙を同封しております。Angeを卒業後必ず関わってくる問題です。賛同していただける方の署名のご協力をよろしくお願いいたします。

郡 奈美

きょうされんとは…？



就労系やグループホーム、相談支援事業所など、障害のある人が生きていく上で関わるすべての事業を対象としており、1870カ所の事業所により加盟されています。障害のある人たちの豊かな地域生活を支える制度・地域づくりに取り組み、国会請願行動、施策提言、要望活動など政策拡充に努めています。（きょうされんホームページより抜粋）今回はコロナ禍の生活や報酬、障害者総合支援法についての請願書です。任意でのお願いになりますが、子ども達の将来の事を一緒に考えていきたいと願っています。ご署名だけでもご協力をよろしくお願い致します。

～おやつを再開しました～



1カ月ほどぶりに保護者の方からの了解を得ておやつを再開しました。みんな待ちに待っていた様子で日課ボードに「おやつ」と書いてあるのを見て多くの子どもが「やった～！！」と喜んでいました。Angeではある子どもからチーズケーキのリクエストがあり、心待ちにしていたように食べた瞬間「幸せです♡」との声もれました。Ange westでは好きなおやつを選ぶバイキングにしました。「どれにしようかな？」と迷う子や「ぼくはこれ！」とすでに決めていた子どもなど、みんなおやつを楽しみにしていたようです。この再開に伴い、新しく食べときのルールとして、●子ども達は壁側を向いて食べる。●食べる（マスクを外している）時間を10分とする。●食器を片付けた後に手を消毒する。●コップは紙コップを使用する。●外したマスクは直に机に置かず、紙にはさんで置く。（毎回紙は処分する）●処分した紙コップやマスクを挟んだ紙はビニール袋に入れ、封をしてすぐに部屋から撤去する。などを増やし感染に気を付けながら、おやつを提供しています。

土曜日クラス

アウトドア

焼きマシュマロ
上手に焼けたかな？

たくさんの思い出
楽しかったなあ～

お外で食べるカレーさうじょう！

みんな揃って
ハイチーズ！

4月にスタートしたアウトドアクラスもあっという間に1年目が終わりました。木工、川遊び、ハイキング、火付けなど自然の中で様々な活動を行ってきました。3月は1年間の締めくくりとして、ビンゴゲームやスライドショーを見て、1年間の振り返りをし、楽しかったことをベスト3にして発表の場ももうけました。「川遊びが楽しかった！」「ハイキングが楽しかった！」など楽しかった事を次々と発表していました。3月の活動を見ていて、「話の聞き方が上手くなった」「荷物の準備が早くなった」「火付けが上手くなった」「友だちと話して役割を決められるようになった」「周りの様子を見るようになった」「お手伝いを率先していた」「人前に出ることが苦手だった子が自ら手を上げ発表する姿を見られた」と、小さな事かもしれませんがそれぞれ色々なことに挑戦し、この1年で成長したなど感じました。非日常の中なので、もちろん失敗することもありました。そんな時は友だちが上手くいっている姿を見て真似をしてみたり、怒ったり、笑ったり、手伝ってもらったり...とたくさんの力を貸してもらいながら活動してきました。改めて自然の中で活動する良さ、集団で活動する良さを感じました。そしてなにより1年間、安全に活動させていただいた安福農園のみなさん、荷物の準備や調整などご協力いただき温かく見守ってくださった保護者のみなさんに感謝です。来年はどんな1年になるのかが楽しみです！

漢字検定

今年も漢字検定認定準会場として開催決定

※外部の方、子どもから大人まで、どなたでも受験可能です。詳しくはお問い合わせください。



6/25(土)

受験料、開催時間などのお問合せは
TEL (06) 6151-2996 担当：郡まで

研修実施予定！申し込み受付中！

毎年、大好評の
研修が今年も！

5/26(木)

リズム運動について

講師：郡 奈美
(児童発達支援管理責任者)

※外部の方など、どなたでも受講可能です。詳しくはお問い合わせください。

■場所：Ange（服部）又は zoom ■時間：AM10:00～ ■参加費：Ange 保護者500円・外部の方1000円/1名
■申し込み・お問合せ：TEL (06) 6151-2996 Mail: kitamura@tokuyo.me 担当：北村



おねがい

4月からの送迎ルートと送迎時間変更について

・4月から曜日ごとの利用者様の変更に伴い送迎ルートも変更になります。
・**ご自宅へのお送り時間・お迎え時間とも、これまでと変わる可能性がありますので**
ご協力よろしくお願いいたします。